

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 11 日 (2021.3.11)

【公開番号】特開 2020-26362 (P2020-26362A)

【公開日】令和 2 年 2 月 20 日 (2020.2.20)

【年通号数】公開・登録公報 2020-007

【出願番号】特願 2018-150790 (P2018-150790)

【国際特許分類】

C 03 B 20/00 (2006.01)

C 30 B 29/06 (2006.01)

C 30 B 15/10 (2006.01)

【F I】

C 03 B 20/00 H

C 30 B 29/06 5 0 2 B

C 30 B 15/10

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 28 日 (2021.1.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

(実施例 1)

以下のようにして、図 3 に示したような石英ガラスるつぼ 130 を作製した。失透容易層 21 の形成のための原料粉 (原料粉 A) として、A1 をドーブした粒径  $50 \sim 500 \mu\text{m}$  の天然石英粉からなる原料粉を準備した。A1 をドーブする前の原料粉 (ベース原料粉) は、石英ガラスとした後に 1600 で 24 時間加熱した場合、失透斑点数が  $13 \text{ 個} / \text{cm}^3$  となる原料粉であった。このベース原料粉に A1 をドーブすることにより、A1 ドーブ原料粉を石英ガラスとした後に 1600 で 24 時間加熱した場合の失透斑点数が  $50 \text{ 個} / \text{cm}^3$  以上  $70 \text{ 個} / \text{cm}^3$  以下 となるように、ドーブ量を調整した。